

## 別記

第1号様式（第14条関係）

## 環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	平成28年8月10日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 兵庫県神戸市中央区港島中町四丁目1番1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社ダイエー 代表取締役 近澤 靖英
環境マネジメントシステムの名称 IS014001	適用範囲 株式会社ダイエー 事業所(店舗)、事務所
導入年月日 2009/10/28	
認証番号 EC09J0051	
基本方針 1. 事業活動を通じ環境汚染を予防、環境マネジメントシステムによる継続的改善を図る 2. 環境側面に関連する法規制、当社が受け入れを決めた要求事項を順守する 3. 次に挙げるテーマについて、重点的に取り組む ①省エネルギー、省資源の推進②デュース(削減)・リース(再利用)・リサイクル(再生利用)の推進：廃棄物の削減と適正処理③環境に配慮した活動および商品の提供	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めしていくための目標(以下「目標」という。)	【平成28年度目標】 ①電気使用量削減 平成27年度比 1.0%削減 ②水使用量削減 平成27年度削減維持 ③資源物回収重量アップ 平成27年度比 2%増加 ④食品リサイクル率の向上 食品リサイクル率 31.8% ⑤食品廃棄率の基準内運用 食品廃棄率 0.65%以内 ⑥レジ袋使用率のアップ 35.6%
目標を達成するための取組の内容 ①省エネルギー機器の導入、運用見直し、従業員への意識付け ②节水装置の活用、従業員への意識付け ③お客様への資源回収状況の提示による啓蒙、回収品目の拡大検討 ④食品加工時に発生する廃棄物の分別徹底、実施店舗の拡大検討 ⑤商品の充切りやレーションの見直し、品揃えの適正化 ⑥辞退時の特典(ポイント)提供、辞退率表示、マハッカの提案による啓蒙	
目標を達成するための取組の進捗状況 取組みにあたりISO推進チームを各部署、各店舗にて設置し取組みを強化し、月度にて進捗を確認している。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価 当初の計画通りに取組むことができている。 また、毎月の進捗状況を確認することにより、当初計画の見直しを実施していく。	
事業活動に係る法令の遵守の状況 毎月の会議を通じ、店舗管理職に対し、環境に係る法規制等の教育を実施している。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容 評価及び見直しの必要性については、年1回検討を実施しており、 平成27年度の外部認証機関による審査にて、規格要求事項に適合し有効に実施されているとの評価を受けている。 現行の目標及び取組み内容により一定の成果が見られる事より、 平成28年度についても同様の方法にて評価及び見直しを実施していく。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。